



● ふるさとキャリア教育（みさと学）推進事業

3.6 万円

《担当： 教育総務 課 総務施設 係》

ふるさとに対する愛着と誇りを持ち、将来市川三郷町を支えていく子どもを育むことを目的として、学校、家庭、地域、産業界等が連携し、ふるさと教育とキャリア教育を融合したふるさとキャリア教育（みさと学）を推進していきます。

◆主な経費

・ ふるさとキャリア教育推進協議会委員報酬 3.6 万円

●財源内訳●

町 3.6 万円 (100 %)

● 小学校費

1億7,804.7 万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係》

町内6校を運営するための経費です。主なものとして町費負担による教員、学校司書、用務員を配置します。また、上野小、大塚小、市川小、市川南小、六郷小に特別支援教育支援員を配置します。

◆主な経費

・ 学校医、各種講師への報酬	580.7 万円
・ 町単教員、学校司書、用務員の配置	8,166.0 万円
・ 特別支援教育支援員	1,927.7 万円
・ 教材用備品、図書購入費用など	2,077.7 万円
・ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	18.4 万円
・ 就学援助費	244.6 万円
・ 学校運営のための経費	4,789.6 万円

●財源内訳●

国	169.9 万円 (1 %)
県	159.9 万円 (1 %)
町	1億1,497.1 万円 (65 %)
他	ふるさと納税寄付金、学校施設使用料 5977.8 万円 (33 %)

● 中学校費

2億9,136.3 万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係》

町内4校を運営するための経費です。主なものとして町費負担による教員、学校司書、用務員を配置します。

◆主な経費

・ 学校医、各種講師への報酬	399.5 万円
・ 町単教員、学校司書、用務員の配置	2,542.0 万円
・ 教材用備品、図書購入費用など	222.0 万円
・ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	31.8 万円
・ 就学援助費	557.4 万円
・ 学校運営のための経費	2億5,383.6 万円

●財源内訳●

国	100.0 万円 (1 %)
県	万円 (%)
町	6050.3 万円 (20 %)
他	ふるさと納税寄付金、学校施設使用料 2億2,986 万円 (79 %)

【新】市川三郷町小中学校適正規模・配置等検討委員会設置事業**21.4 万円**

《担当： 教育総務 課 総務施設 係 》

「市川三郷町小中学校適正規模・配置等検討委員会」を設置し、本町の将来を見据え、児童・生徒数の推移や社会情勢等の変化を視野に、学校・学級の適正規模や配置について検討していきます。

◆主な経費

・ 検討委員謝礼	14.2 万円
・ 消耗品	7.2 万円

●財源内訳●

町 21.4 万円 (100 %)

【拡】学校給食センター運営事業**1億6,732.8 万円**

《担当： 教育総務 課 給食センター 係 》

学校栄養教諭を町内3カ所の学校給食センターに配属し、それぞれの地域の食材を使った特色のある美味しい給食を児童・生徒に提供しています。

◆主な経費

・ 人件費（職員・会計年度任用職員など）	5,605.9 万円
・ 給食材料の購入費	6,808.4 万円
・ 給食施設・設備の維持管理費	2,969.2 万円
・ 調理場機器などの備品購入費	1,349.3 万円

●財源内訳●

町 1億4,576.3 万円 (87 %)
他 学校給食費負担金
2156.5 万円 (13 %)

● 『ことばの森』教室**40.7 万円**

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係 》

町内小学校5・6年生と中学生を対象に、地域の退職教員の先生方に作文の添削指導をお願いし、「文章を書く」を通して意思表示をする訓練しながら、受験や学習に対するやる気を育みます。

◆主な経費

・ 学習指導者等謝礼	39.7 万円
・ その他	1.0 万円

●財源内訳●

町 40.7 万円 (100 %)

● 放課後子どもプラン推進事業

43.7 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係 》

町内小学校区ごと、児童を対象に『たのしい教室』を開催しています。地区公民館の主事をはじめ地域の大人たちとの交流を図りながら、スポーツや文化活動を組み込んだ体験学習を実施しています。

◆主な経費

・安全指導員・講師謝金など	26.1 万円
・その他経費	17.6 万円

●財源内訳●

町 43.7 万円 (100 %)

【新】シニアライフ応援コーナー設置事業

200.0 万円

《担当： 生涯学習 課 町立図書館 係 》

シニア層の社会参加意欲を喚起し健康寿命の延伸を図るため、主にシニア層の利用が多いとみられる資料をまとめたコーナーを設置します。

◆主な経費

・図書等購入費	200.0 万円
---------	----------

●財源内訳●

町 200.0 万円 (100 %)

● 婚活支援事業

10.0 万円

《担当： 政策推進 課 政策推進 係 》

未婚化・晩婚化に伴う少子化への対策として、男女に出会いの場を提供することにより結婚活動の支援を行います。イベントやセミナーを実施予定ですが、開催日等につきましては、町広報紙及び町ホームページにてお知らせします。

◆主な経費

・婚活イベント業務委託料	10.0 万円
--------------	---------

●財源内訳●

町 10.0 万円 (100 %)

【拡】 不妊治療費助成事業**320.0 万円**

《担当： 子育て支援 課

母子保健 係》

不妊症の治療に要する費用の一部を助成します。対象は、国内の医療機関において不妊症と診断され、その治療を受けている夫婦で、1年以上市川三郷町に住所があり、医療機関各法の規定による被保険者または被扶養者で、町税などを滞納していない方に限ります。助成額は自己負担額の1/2とし、1年に1回、年間40万円を上限に、通算5年間となります。

◆主な経費

・ 不妊治療費助成金	320.0 万円
------------	----------

●財源内訳●

町	120.0 万円 (37 %)
他 ふるさと納税	200.0 万円 (63 %)

● 産後ケア事業**146.3 万円**

《担当： 子育て支援 課

母子保健 係》

医療的処置を必要としないものの、育児に不安や負担を強く感じる産後4か月までの母親とその乳児が、山梨県で実施している「山梨県産前産後ケアセンター（笛吹市石和町）」に宿泊し、母体の休養及び体力の回復を行いながら今後の育児に資する指導やカウンセリングなどを受けることができます。

◆主な経費

・ 負担金	136.4 万円
・ 利用者負担減免	9.9 万円

●財源内訳●

国	71.2 万円 (49 %)
県	45.5 万円 (3 %)
町	4.6 万円 (3 %)
他 ふるさと納税	25.0 万円 (17 %)

● 子育て世代包括支援センター**460.1 万円**

《担当： 子育て支援 課

母子保健 係》

子育て支援課母子保健係内に「子育て世代包括支援センター」を設置し、妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目ない支援を行うために、相談支援体制を整えています。様々な子育てニーズに対する支援体制を強化していきます。

◆主な経費

・ 保健師等専門職報酬	459.9 万円
・ その他	0.2 万円

●財源内訳●

国	306.4 万円 (67 %)
県	76.6 万円 (17 %)
町	77.1 万円 (16 %)

【新】 小中高等学校入学祝金事業**320.3 万円**

《担当： 子育て支援 課

子育て支援・保育 係 》

町の子育て支援策の一環として、小学校、中学校、高等学校入学時に祝い金として1人あたり10,000円を支給します。対象者は316人を予定しています。各小中学校の入学時に、学校を通してお子さまに申請書を配付します。町外の小中学校や高等学校に入学の方は個別に郵送します。

申請手続後、祝い金を支給します。

◆主な経費

・ 子育て祝い金	316.0 万円
・ その他	4.3 万円

●財源内訳●

町	320.3 万円 (100 %)
---	--------------------

【新】 こども計画策定事業**695.3 万円**

《担当： 子育て支援 課

子育て支援・保育 係 》

子どもたちの健やかな育成と子育て世代への施策の元となる計画とニーズ調査を行っていきます。子育て支援施策の円滑な実施に資するため、「第3期子ども子育て支援事業計画」などの策定に併せ、国の「こども大綱」と県の「県こども計画」を勘案した「市川三郷町こども計画」を策定していきます。

こども計画策定にあたり子育て支援会議の開催や子育て世代などへのニーズ調査も併せて行い、子育て支援条例(仮)の制定を目指していきます。

◆主な経費

・ こども計画策定業務委託	688.9 万円
・ 子ども子育て会議	6.4 万円

●財源内訳●

県	150.0 万円 (22 %)
町	545.3 万円 (78 %)

● 子育て支援医療費助成事業**6,758.8 万円**

《担当： 子育て支援 課

子育て支援・保育 係 》

受給者証の交付を受けたお子さんが、県内の医療機関へ入院・通院などをした場合、保険診療分の医療費は無料となります(一部窓口無料にならない場合がありますが、その場合は翌月以降、申請書に領収書か医療機関の証明を添付し、提出して下さい。後日、口座振込により助成します)。

◆主な経費

・ 子育て支援医療費の助成	6,562.0 万円
・ 審査支払手数料	192.7 万円
・ その他事務費	4.1 万円

●財源内訳●

県	981.0 万円 (15 %)
町	2728.8 万円 (40 %)
他 国保高額療養費償還分	49.0 万円 (1 %)
他 過疎債	3000.0 万円 (44 %)

● 病後児保育事業

10.0 万円

《担当： 子育て支援 課 子育て支援・保育 係 》

町では病後児保育を実施しています。

対象児童は生後6カ月から小学校6年生までの児童で利用には事前に登録が必要となります。

【利用料】・町内に住所を有する世帯

生活保護世帯または前年度市町村民税非課税世帯：無料

その他の世帯：2,000円

・町外に住所を有する世帯

保護者が町内の事業所に勤務する者、児童が町内の保育所などに入所している場合：3,000円

◆主な経費

・人件費（臨時職員）	9.5 万円
・消耗品費	0.5 万円

●財源内訳●

町 10.0 万円 (100 %)

● 手漉き和紙継承事業

45.0 万円

《担当： 産業振興 課 商工 係 》

手漉き和紙の継承者育成のため、商工会と連携し育成事業を実施します。卒業証書作成や、県民の日イベントなどで手漉き和紙体験を後継候補者が指導実践していきます。

◆主な経費

・伝統産業支援補助金	45.0 万円
------------	---------

●財源内訳●

町 45.0 万円 (100 %)

【新】 軽・中等度難聴者補聴器購入助成事業

60.6 万円

《担当： 福祉 課 社会福祉 係 》

加齢により聴力機能が低下している高齢者に対し、補聴器購入費用の一部を助成します。

身体障害者手帳の交付対象とならない方など、助成の対象要件があります。助成額は補聴器購入に要する費用の1/2です。(限度額は2万円) ※本体のみで付属品や修理費は対象外です。

◆主な経費

・補聴器購入費助成金	60.0 万円
・役務費	0.6 万円

●財源内訳●

町 60.6 万円 (100 %)

● 緊急通報体制等整備事業（ふれあいペンダント）

260.4 万円

《担当： 福祉 課 社会福祉 係 》

一人暮らしの虚弱な高齢者が、急病や事故などで緊急に助けが必要な時に、ペンダントや本体のボタンを押すことで、登録した近所の協力員、必要に応じて救急車が出動する24時間体制のシステムです。令和6年度からは、利用者本人の携帯電話を活用する「モバイル通報システム」を運用開始します。

◆主な経費

・ 緊急通報機器保守管理委託料 260.4 万円

●財源内訳●

町 260.4 万円 (100 %)

【拡】生活支援体制整備事業

53.8 万円

《担当： 介護 課 包括支援 係 》

住民が主体となった支えあい活動を推進し、地域全体で高齢者等の生活を支える体制づくりを進める事業です。生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を設置し、第1層協議体「市川三郷にあったらいい!をつくる会議」や地域支え合いフォーラムの開催、地域主体の支えあいを考え・広める場である第3層協議体の設置に向けた活動を推進しています。

◆主な経費

・ 報償費	22.0 万円
・ 消耗品費	5.3 万円
・ 通信運搬費	0.7 万円
・ 特別旅費・その他使賃料	2.8 万円
・ 補助金	23.0 万円

●財源内訳●

国	11.8 万円 (22 %)
県	5.9 万円 (11 %)
町	29.1 万円 (54 %)
他 1号介護保険料	
町	7.0 万円 (13 %)

● フレイル・介護予防推進事業

53.8 万円

《担当： 介護 課 包括支援 係 》

運動・口腔機能の低下や低栄養・閉じこもり状態から、フレイル（虚弱の状態）になり、要介護状態につながります。介護予防・健康寿命の延伸のため、フレイル・介護予防事業（健康ビジョン加速化事業）として、いきいき百歳体操を地域に広め、フレイル予防教室を開催していきます。また、自立のための効果的な運動の助言がえられるよう、リハビリ専門職を地域で活用できるよう派遣事業を行います。

◆主な経費

・ 報償費	37.3 万円
・ 消耗品費	14.7 万円
・ 通信運搬費	1.8 万円

●財源内訳●

国	13.4 万円 (25 %)
県	6.7 万円 (12 %)
町	6.9 万円 (13 %)
他 1号・2号介護保険料	
町	26.8 万円 (50 %)